

## 平城宮跡資料館 秋期特別展

### 「地下の正倉院展 式部省木簡の世界—役人の勤務評価と昇進—」

2016年度の「地下の正倉院展」では、これまでにまとまった展示をおこなったことのない、奈良時代の勤務評価に関わる削屑を中心とする式部省木簡をご覧いただく展示を企画しました。

式部省とは、役人の管理・養成を担当する役所です。1966年におこなわれた発掘調査では、平城宮跡で最初に木簡がみつかったから初めて10,000点を超える木簡が出土しました。今回ご覧に入れるのは、式部省内でおこなわれた役人の勤務評価に使用された、側面に孔をもつ特異な型式の木簡とその削屑で、内容・型式ともに強い個性をもつ木簡群からは、式部省の日常業務や役人の昇進の実態をうかがうことができます。

本年は、式部省木簡が発見されてから50年です。日本の木簡研究史上かけがえのない発見を、最新の研究成果にもとづいてご紹介します。

(都城発掘調査部 渡辺 晃宏・藤間 温子／企画調整部 三輪 仁美)

会 期：10月15日(土)～11月27日(日)月曜休館(10月31日は開館)

(Ⅰ期)10月15日(土)～10月31日(月)、(Ⅱ期)11月1日(火)～11月13日(日)、(Ⅲ期)11月15日(火)～11月27日(日)

開館時間：9：00～16：30(入館は16：00まで)

ギャラリートーク：(Ⅰ期)10月21日(金)、(Ⅱ期)11月4日(金)、(Ⅲ期)11月18日(金)、各日14：30～

ホームページ：<https://www.nabunken.go.jp/heijo/museum/> お問い合わせ：☎0742-30-6753(連携推進課)



編集 「奈文研ニュース」編集委員会  
発行 奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp>  
Eメール [jimu@nabunken.go.jp](mailto:jimu@nabunken.go.jp)  
発行年月 2016年9月